

主な加工を終え、積み上げられるフロアカーペット



# 車カーペット 改良重ねる

## すぎはら広島工場

(広島市安芸区)



防音性能などを確かめる半無響室

車用のフロアカーペットを造っている。大きさと厚さの割にふわりと軽く見える。高い防音性能と燃費に効く軽さ、内装材としての風合いが求められる。「樹脂の配合など、素材から開発できるのが強みだ」。杉原滋社長は誇る。

全量を納めるマツダ向けなど、生産量は国内4位。圧力をかけて形を作り、穴開けや吸音材の貼り付けをする。実際に車両に敷き、走らせながら性能を確認する設備もある。走行時にエンジン音がなく路面からの音が耳に入りやすい電気自動車の広がりなど、車の変化に合わせた改良を続ける。

(撮影・山田太一、文・桑田勇樹)



穴の配置は複雑。車種やハンドルの左右などに細かく対応する



動画は中国新聞デジタルで

